

プレスリリース 2007.01.24

株式会社インタースコープの株式の取得(子会社化)に関する 基本合意について

2007年1月24日

ヤフー株式会社

株式会社インタースコープの株式の取得(子会社化)に関する 基本合意について

本日、当社は、株式会社インタースコープの株式を取得し子会社化することについて、同社と 基本合意いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、平成17年10月の株式会社インフォプラントの子会社化等を通じて、顧客基盤の 拡充、商品ラインアップの拡充、モニターの拡充等を図り、インターネット調査事業におい て、企業の抱えるマーケティング課題を解決すべく事業の拡大を進めてまいりました。

一方、株式会社インタースコープはインターネット調査における高い専門能力およびデー タマイニングに対する知見により、企業のマーケティング活動へのコンサルティングやインタ ーネット調査における新しい分析・調査手法の研究や開発を行い、実績を上げてきておりま

当社は同社を新たに子会社化することにより、同社の専門能力の活用を通じて、インターネ ット調査事業を中心に、企業へのマーケティングに関連したソリューションサービスへの拡充 を行い、多様化する顧客ニーズに対応できる体制の構築および事業の更なる拡大を目指しま

2. 異動する子会社(株式会社インタースコープ)の概要(平成18年12月31日現在)

(1) 商 号 株式会社インタースコープ

(2) 代 表 者 代表取締役社長 田部 信

東京都目黒区大橋一丁目6番2号 (3) 所 在 地

(4) 設立年月日 平成12年3月9日

(5) 主な事業の内容 インターネットリサーチの企画・設計・実査・集計・解析等

(6) 決 算 期 6月 (7) 従業員数 67名

(8) 主な事業所 東京都目黒区大橋一丁目6番2号

(9) 資本の額 495百万円(10) 発行済株式総数 5,465株

(11) 大株主構成及び所有割合(平成18年12月31日現在)

株式会社DGインキュベーション 31.41% Apax Globis Japan Fund,L.P. 24.40%

その他、法人・個人株主 計46名

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成17年6月期	平成18年6月期
売 上 高	882百万円	1,009百万円
売上総利益	508百万円	555百万円
営 業 利 益	27百万円	66百万円
経常利益	27百万円	69百万円
当期純利益	△5百万円	△151百万円
総 資 産	976百万円	836百万円
株 主 資 本	760百万円	613百万円
1株当たり配当金	_	_

3. 株式の取得先、取得株式数および取得価額について

既存株主からの譲受により、所有割合で発行済株式数の3分の2以上の株式を取得し子会社 化することで基本合意しておりますが、株式の取得先、取得株式数および取得価額につきまし ては、今後決定次第お知らせいたします。

4. 日程

平成19年2月下旬 株式売買契約締結(予定) 平成19年2月下旬 株券引渡し期日(予定)

5. 今後の見通し

本件子会社化による当社連結および単体業績への影響は軽微であると見込まれます。

[Yahoo! JAPAN] http://www.yahoo.co.jp/

ヤフー株式会社(市場名:東証1部、銘柄コード:4689、本社:東京都港区、設立年月日:1996年1月31日、代表取締役:井上雅博)が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4,426万人のユニークカスタマー数※と、1日12億4000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2006年11月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率88.0%、職場からの視聴率88.7%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約5,027万人(NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より)としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。